

平成25年1月31日

各位

上場会社名 日本テクノ・ラボ株式会社
代表者 代表取締役社長 松村 泳成
(コード番号 3849)
問合せ先責任者 執行役員管理部長 鈴木 孝男
(TEL 03-5276-2810)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年5月14日に公表した平成25年3月期通期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,015	101	102	60	7,472.97
今回修正予想(B)	671	46	47	27	3,455.23
増減額(B-A)	△344	△55	△55	△33	
増減率(%)	△33.9	△54.5	△53.9	△55.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	1,233	140	141	78	9,353.65

(注) 1株当たり当期純利益に関しましては、期末における予想期中平均株式数(8,065株)にて算出しております。

修正の理由

わが国経済は、東日本大震災の復興関連需要に伴う公共投資や民間設備投資の増加を背景に、国内の設備投資需要は増加傾向にあるものの、情報化投資に対しては、企業は抑制または価格下落傾向にあり、本格的な回復には至っておりません。

そのような状況下、当社は、インクジェットプリンタ制御技術や画像処理技術等の特有の技術を活かし、受注活動を行ってまいりました。

しかしながら、企業の情報化投資に対する抑制傾向や価格下落傾向が強く、当初予想とおりの受注額には至りませんでした。

主な要因は、セキュリティ事業において、薬局等の店舗向けコピー機用コインベンダーの販売が予想を大幅に下回ったこと、及びIPカメラ映像集中監視システム(製品名:FIRE DIPPER)が、電力会社、道路及び空港等から複数年の契約で受注することができたものの、当期の分に関しては、受注額が予想より減少したことです。

その結果、誠に遺憾ながら、通期の業績は、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

なお、平成25年3月期の期末配当金につきましては、当初予定とおり、1株当たり1,000円の配当を実施させていただき、中間配当金と合わせ、年間2,000円とさせていただきます。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報を基に作成しているため、実際の業績は上記予想数値と異なる可能性があります。

以上